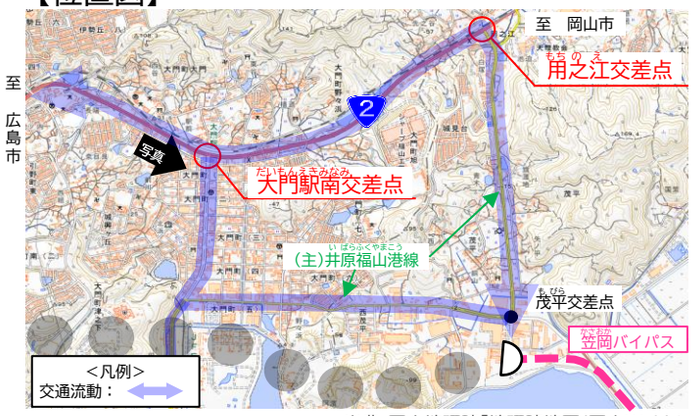
一般国道２号 大門駅南交差点他改良事業

令和６年度 事業概要

調査設計及び交差点改良工事を推進します。

大門駅南交差点及び用之江交差点は、交通量が多く右折滞留長等が不足しており、直進車による滞留車への追突事故が発生しています。また、近隣に位置する笠岡バイパスが令和７年度開通予定であり、今後、交通量の増加及び交差点内の危険度が高まると想定されます。本事業は、右折車線の追加及び右折滞留長の延長により、交差点における事故防止及び交通渋滞の緩和を図るものです。

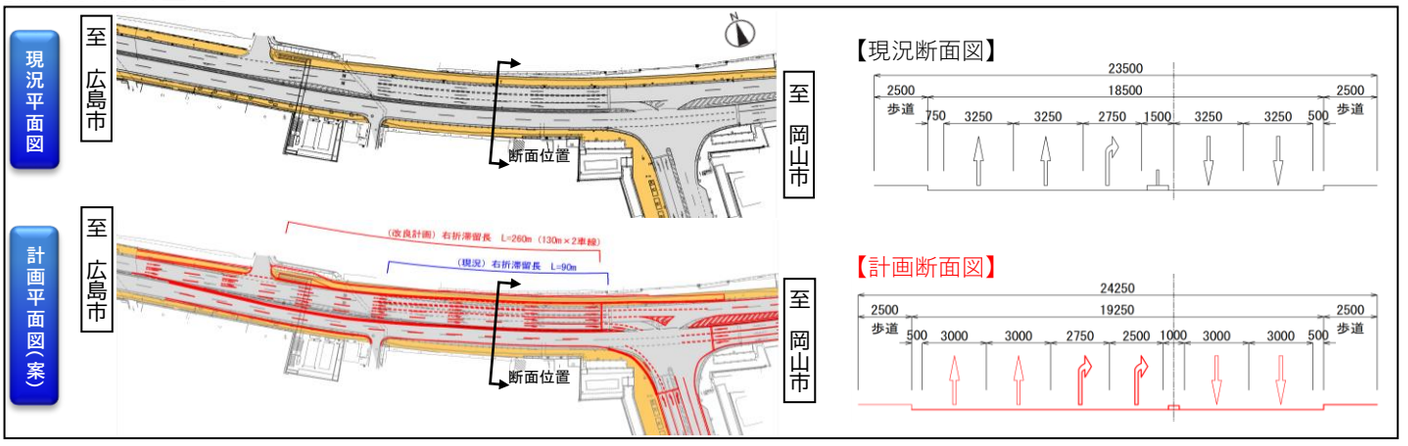
【位置図】



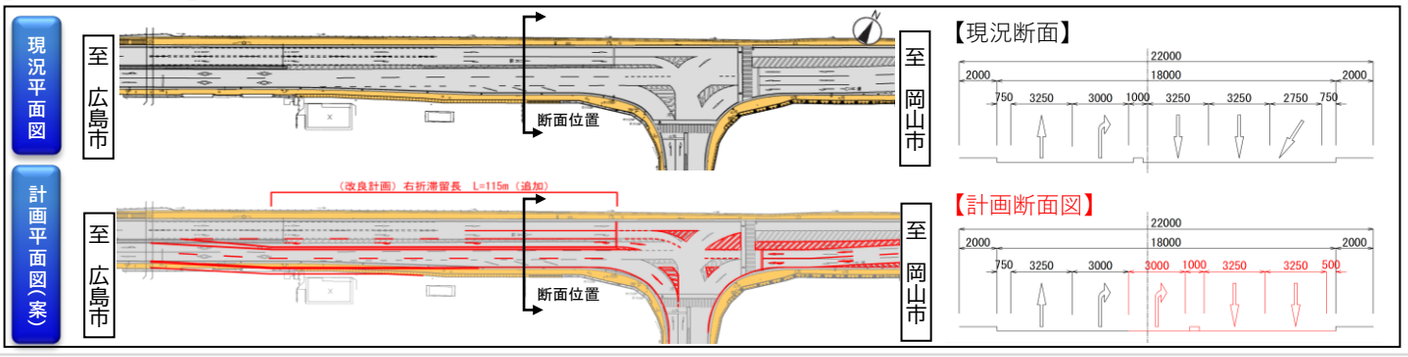
出典:国土地理院「地理院地図(国土Web)」

【写真】交差点手前の交通状況

【大門駅南交差点】



【用之江交差点】



□期待される整備効果

【大門駅南交差点】

上り車線の右折車線の追加・右折滞留長の延長により渋滞が解消され、追突事故の減少が期待されます。

【用之江交差点】

上り車線の右折車線の追加により渋滞が解消され、追突事故の減少が期待されます。